

発行
社会福祉法人 いずみ会
秋田市泉菅野二丁目17番11号
TEL.018-896-5880
http://www.izumi.akita.jp



これから地域の福祉と
包括ケアシステム

社会福祉法人 いずみ会
理事長 久保田 奉幸

2014年6月に成立した「医療介護総合確保推進法」では地域の実情に応じて、高齢者が可能な限り、住み慣れた地域でその有する能力に応じ自立した日常生活が出来るよう、医療、介護、介護予防（要介護状態若しくは要支援状態となることの予防又は要支援状態の軽減若しくは悪化の防止をいう）、住まい及び自立した日常生活の支援が包括的に確保される体制と地域包括ケアシステムが規定されました。今後は高齢者に対する限定した「地域包括ケアシステム」を全世代・全対象型地域包括支援に拡大しています。地域という面に高齢者、障害者、児童、生活困窮者といった別なく地域で暮らし住民だれもが支援の対象になります。

従って包括支援活動に従事する職種は医師、歯科医師、薬剤師、看護師、介護福祉士、保育士、社会福祉士、精神保健福祉士など多職種がそれぞれ専門性の向上と各職種間の連携の強化が求められます。

少子高齢化、格差が進行し、生きづらい時代です。地域住民の心の奥に分け入って信頼を深めてニーズに応え、人々が自立した日常生活が出来るよう、地域の方々と共にネットワークがより密に作り上げられることが期待されます。

明るい笑顔で頑張ります！よろしくお願いします。

ウェルビューいずみ

リンデンバウムいずみ



堀内 夕美

原田 悠理乃

五十嵐 孝明

今井 瑞季

佐藤 佳奈

小西 絵里

スタッフ紹介

平成29年度 行事予定

- 4月 4日 秋田青少年オーケストラ演奏
- 5月 13日 町内会連合会総会
- 6月 6日 理事会
- 6月 14日 笹巻き伝承の集い
- 6月 20日 理事会・評議員会
- 6月 24日 泉の福祉ふれあいまつり
- 7月 1日 こども園運動会
- 7月 12日 オカリナ演奏
- 7月 29～30日 泉の夏まつり
- 8月 3日 いずみ竿燈会出陣式
- 8月 3～6日 秋田竿燈まつり
- 8月 15日 理事会・評議員会及び納涼祭
- 9月 2日 町内会長会議
- 9月 18日 泉地区敬老会
- 10月 15日 いずみ会の秋まつり(予定)
- 11月 4～5日 泉の文化祭
- 12月 1日 泉の福祉交流会
- 12月 13日 ピアノトリオ「コレンテ」演奏会
- 1月 7日 泉学区新春の集い

- 1月 10日 小正月餅つき
- 2月 3日 泉の冬まつり
- 2月 13日 「ピースオブベルズ」演奏会
- 3月 6日 こども園卒園式
- いずみ会の行事
- ウェルビュー交流プラザの行事
- 町内会他の行事



もうすぐ6月。気温も下りジメジメとした梅雨の時期です。突然の雨で濡れてしまい、風邪を引かないように気をつけたいですね。

さて、4月からは社会福祉法人制度改革が実行されるなど、社会福祉法人職員として、これまで以上に地域福祉の拠点としての役割と責任が大きくなりました。今後も地域住民の皆さまが、気軽に足を運んでいただけるような、「いずみ会」を目指していきたいと思っています。

戸嶋 紫織

社会福祉法人 いずみ会「理念」

- 1 私たちは利用者や家族の気持ちを尊重し、ニーズに応えられる施設をめざします
- 2 私たちは豊かな知識を身につけ、質の高いサービスを提供できる施設をめざします
- 3 私たちは地域とともに力を合わせ、地域福祉に貢献できる施設をめざします



笑顔あふれる行事

ケアハウス スプリングヒル

ケアハウスでは、年齢や身体状況の違う方々が一緒に生活しています。自立して元気な入居者の皆さんもたくさんいますが、高齢化に伴い、外出する機会が少なくなっている方も年々多くなっています。そこで、今年度は入居者の方々のニーズをきめ細やかに分析し、笑顔があふれる内容となるように、行事を企画しました。4月生まれのお誕生日会では、ゲームとケーキでお祝いをし、職員手作りの折り紙のケーキをプレゼントしました。また、天気の良い日を選び、買物ドライブも行いました。買い物先のお店の中で自分で商品を選び買物し、カフェオレ、ソフトクリームでお茶を楽しみ、桜並木を見ながら帰りました。たくさんの方々の笑顔を見ることができた。楽しい行事でした。



ケーキ、美味しかったなあ〜

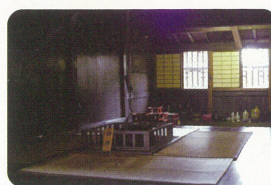


楽しなあそび、まだ来てなあ〜

新しい企画で皆さん笑顔

ウエルビユーいずみ
老人デイサービスセンター

当センターでは、希望者を募って外出レクリエーションを行ってあります。今回は春風がまだ冷たい中でしたが「旧奈良家住宅」へ行きました。旧奈良家は、江戸中期に建てられました。昔の農家の生活を今に伝える佇まいが利用者の皆さんには懐かしく、私達職員には新鮮に感じました。利用者の皆さんは、天然秋田杉の大黒柱が高さ8m周囲1.5mと知り驚き、また囲炉裏やかまど・農機具を見ては、懐かしう話はずみしました。その後、記念撮影を行い楽しい時間を過ごしました。



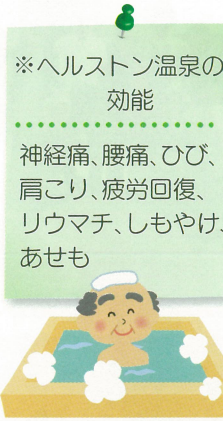
昼食は土崎ベイパラダイスにある「すこえもん」でとりました。メニューの多さや量の多さに驚きました。ほとんどの方が、海鮮丼を注文し新鮮なお刺身のおいしさに感動

していました。今後も利用者の皆さんの要望を取り入れた楽しい企画を考えたいと思っています。参加お待ちしております。

在宅を支える

リンデンバウムいずみ
老人デイサービスセンター

現在、登録者数80名の方々に週に1〜4回程度、デイサービスをご利用頂いております。ご自宅での生活が長く続けられるように、自宅に引きこもることなく新たな方々と出会う事で、楽しみを見つけて頂くこと。そして、今の日常の動作が維持・向上するように「いずみ会」のドパン体操などを行うことや、個別機能訓練にも力をいれております。また、お風呂は「ぬぐだまる〜ゆざめしねえ〜!」のいい湯っこだ〜!と大好評のヘルストン温泉です。利用者・家族の小さな声にも耳を傾け、寄り添った介護をスタッフ一同目指しております。



※ヘルストン温泉の効能
神経痛、腰痛、ひび、肩こり、疲労回復、リウマチ、しもやけ、あせも

特養の特別な昼食バイキング

特別養護老人ホーム リンデンバウムいずみ

特養では季節の折々で、様々な行事を行い、利用者の皆さんに楽しんで頂いております。今回はその中でも人気が高いお寿司やお蕎麦のバイキングについて紹介します。

ひな祭りの時は、毎年寿司職人の方をお招きし、利用者の皆さまの前で、握り方のコツなどの、長年の経験と技術の解説を伺いながら、お寿司を握って頂きます。マグロやえび、かんぱちなどのネタが手際よく握られ、お皿の上に色とりどりに並べられていきます。

また、七夕の時には蕎麦職人の方をお招きして、手打ち蕎麦を打って頂きます。香りとのど越しが良いとされる二八蕎麦の生地を目の前でこねてもらい、切り方を教わって頂きます。一見簡単そうに見えても、なかなか同じ太さに切れず、うどんのように太くなってしまったりしながらも、真剣に挑戦されておりました。

こうして、出来上がったお寿司やお蕎麦は、利用者の皆さまに振る舞われます。普段食が細い方でも、この時ばかりはおかわりをしてお腹いっぱいにして、好きなネタやお蕎麦を味わって頂きました。今後も利用者の皆さまに楽しんで頂けるような行事を企画して参ります。



おいしいなあ〜

第一回入園式

ウエルビユーいずみ こども園

新年度を迎えた4月、ウエルビユーいずみこども園は、秋田市の認可をいただき「幼保連携型認定こども園 ウエルビユーいずみこども園」として新たなスタートを切りました。幼保連携型認定こども園とは幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持ち、教育・保育・子育て支援を一体的に行う施設です。0歳から小学校就学までの発達の連続性を大切にしながら、より一層充実した教育・保育となるよう、また、地域の皆さんに愛される認定こども園であるよう、職員が一丸となって努めてまいります。今後ともよろしくお願い致します。



嬉しい楽しい
新園庭

でした。一人ひとりの名前が呼ばれると元気に返事をし、その姿に思わずにつこりする保護者の皆さんとご来賓の皆さんとの対面式の式場で、笑顔ほころぶ和やかな入園式となりました。入園式でのドキドキ・ワクワクいっぱいのが、春・夏・秋・冬と大好きな友だちや先生とたくさん経験を通して、子どもたちの豊かな育ちにつながっていきます。

こころひとつに 新年度スタート!

ウエルビユーいずみ
障害福祉サービスセンター (多機能型)

4月3日(月)に交流プラザで「通所開始式」を行いました。利用者の皆さん、職員が気持ちよくひとつにして新年度のスタートをされるよう例年行っています。また、4月から新しく利用する方をお迎えする会も兼ねています。今年は生活介護事業に1名お迎えすることができました。

リンデンバウムカフェ開催

泉地域包括支援センター リンデンバウム



当日は来賓として支援学校の先生にも参加して頂き、皆、真剣な表情で臨むことができました。式の中では、新利用者の紹介、新年度を迎えるにあたっての抱負発表があり、各々が決意を新たにしています。また、園児から新利用者への花束の贈呈や、同時利用する老人デイサービス職員からの祝福もあり、皆そろって新生活に気持ちを膨らませることができました。

3月23日(木)に泉、保戸野地区の高齢者支援に関わるケアマネジャー等の意見交換の場として「リンデンバウムカフェ」を喫茶うえるびゅーで開催しました。今回は警備会社アルソック秋田の協力で、認知症の徘徊対策用発信機「みまもりタグ」とスマートフォン・タブレットを用いて、実際に行方不明者役を捜索するという実証実験を行いました。参加者が4班に分かれてタブレットの地図情報を頼りに捜索を開始し、30分程で行方不明者役を発見しました。その後は喫茶にてコーヒーを

今年も奔走します!!

障害者就業・生活支援センター



片手に、今後の見守り体制への活用方法等について、活発な意見交換を行いました。

事業開始して今年で13年目を迎え、昨年度も障がいがある方々の「働きたい!」「働いてます!!」を支援してきました。企業と一緒に働いている皆さまや労働・福祉行政、教育、医療等、多方面に渡る支援機関の皆さまのご理解とご協力に深く感謝申し上げます。登録されている方も平成29年3月末で760名余となりました。支援エリアは秋田市以外にも男鹿市、湯上市、南秋田郡と広範囲ですが、アウトリーチ(訪問支援)を基本にして今年度もスタッフ一同、奔走していきます。

平成28年度事業実施状況(平成29年3月末時点)

項目	身体障がい	知的障がい	精神障がい	その他※	合計
登録状況	83	407	230	42	762
相談件数	407	3,576	2,806	688	7,477
就職件数	1	12	21	0	34

※その他…発達障がい、難病、障害者手帳未所持